資料１

わかハロ利用者向けアンケート調査票

		No.

利用されている皆様の就職活動やスキルアップに関する意識調査

□◇ご協力のお願い◇□

本アンケート調査は、高齢・障害・求職者雇用支援機構が、厚生労働省からの要請に基づき実施する調査研究の一環として行うもので、わかものハローワーク及びわかもの支援コーナーを利用している求職者の皆様に、就職活動やスキルアップに関する意識についてお尋ねするものです。ご多用のところ誠に恐縮ですが、是非ご協力お願い申し上げます。

1. 設問への回答は、選択肢がある場合はその番号（①、②、③、・・・）を○で囲み、「その他」を選択した場合はその具体的な理由等をカッコ内に記入してください。それ以外の設問は適宜ご記入ください。また、設問において特別な回答方法をお願いしている場合はそれに沿ってお答えください。
2. 回答のご記入が終わりましたら、以下（1）または（2）の方法で提出していただくようお願いします。
   （1）返信用封筒が無い場合
   回答済みのアンケート調査票を相談員の方に提出してください。
   （2）返信用封筒が配付された場合
   回答済みのアンケート調査票を返信用封筒へ入れ、10 月 30 日（金）までに郵便ポストへ投函してください。（切手を貼る必要はありません）
3. 本アンケート調査の結果は、職業能力開発総合大学校基盤整備センターの調査研究報告書として公開いたしますが、調査票が無記名であり、また調査結果は統計的に処理されるため、個人を特定されることは一切ありませんので、ありのままをご回答ください。
4. ご不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

記

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発総合大学校　基盤整備センター
開発部　在職者訓練開発室　TEL:042-348-5083

1．あなた自身のことについて伺います。

（1）あなたのことについて、それぞれ該当するものに○印を記入してください。

性別	①男性　②女性	年齢	①20 歳未満　②20～24 歳　③25～29 歳　④30～34 歳　⑤35 歳以上		
配偶者の有無	①有　②無	主たる生計者	①自分の収入のみで生活 ②自分と家族の収入で生活 ③自分以外の者の収入で生活	自動車運転免許	①有　②無

（2）最終学歴について、該当するものに○印を記入してください。

●高校以上へ進学した方は学科等の専攻も記入してください。

●最終学歴の後に、各種学校または職業訓練を受講した経験がある方は、併せて記入してください。

最終学歴	①中学　②高校　③短大・専門学校 ④高専　⑤大学　⑥大学院	①卒業 ②中退	高校以上へ進学した方は、専攻学科	科

その他の学校履歴	①仕事に関連する各種学校（英会話・簿記など） ②職業訓練校	各種学校や職業訓練校で受講した内容	

（3）ハローワーク、わかものハローワークなどの利用を決めた理由について近いものを１つ選んで○印を記入して下さい。

①現状を自分から変えたいと思ったから　②家族や友人から強く勧められたから ③必要に迫られたから　④その他（　　）

（4）アルバイトや契約社員といった非正規雇用で仕事をした経験のある方（学生時代のアルバイトは除く）にお伺いします。以下の項目（主な勤務時間、非正規雇用による就労の経緯等）を記入してください。就労経験が正社員のみ、または就労経験の無い方は、設問２（１）へ進んでください。

１週間当たりの勤務日と時間	週　　日	週　　時間	休日（複数選択可）	①日曜　②月曜　③火曜　④水曜 ⑤木曜　⑥金曜　⑦土曜　⑧不定
勤務している主な時間帯	①ある程度決まった時間に仕事をしている(午前・午後　　時　　分)～(午前・午後　　時　　分) ②特別決まった時間は無く、週や月ごとに仕事をする時間が変わる			
非正規雇用で仕事をするに至った経緯(近いものを１つ選んで○印を記入してください)	①正社員として就職できなかったから　②より収入の多い仕事に従事したかったから ③専門的な資格・技能を生かしたかったから　④自分の能力に自信が無かったから ⑤勤務時間や労働日数の自由度が高いから　⑥簡単な仕事で責任が少ないから ⑦正社員で就職したが、仕事や人間関係が合わず辞職したから　⑧会社の事情により失業したから ⑨その他（　　）			

２．これまでの就職活動と職歴についてお伺います（過去～現在まで）。

（１）学生時代の就職活動の取り組み方について近いものを１つ選んで○印を記入してください。

①積極的に就職活動に取り組んだ	②普通に就職活動に取り組んだ
③あまり積極的に就職活動をしなかった	④就職活動をしなかった
⑤その他（　　）	

（２）初めて就職した仕事の内容や雇用形態を記入してください。(学生時代からのアルバイトを卒業後も継続した場合は、そのアルバイトを初めて就職した仕事とします。)

※正 規 雇 用：正社員（常用派遣含む）で就労

※非正規雇用：パート・アルバイトや契約・嘱託社員、登録型派遣社員で就労

主な仕事（業務）	勤続年数	現在も働いている	雇用形態
		①はい　②いいえ	①正規雇用　②非正規雇用

（３）転職経験のある方にお伺いします。現在または、直近（現在を含む）の仕事の内容や雇用形態等を順番に２つ記入してください。転職、離職経験の無い方は質問３．へ進んでください。

	主な仕事（業務）	勤続年数	現在働いている	雇用形態
直近			①はい　②いいえ	①正規雇用　②非正規雇用
その前				①正規雇用　②非正規雇用

３．現在の就職活動について伺います（現在～将来）。

（１）現在、「就職を希望している」または「関心のある」職種を２つ選び、記入欄に番号を記入して下さい。回答が「⑧その他」の場合は、具体的な職種を記入欄に記述してください。

希望する職種	**①専門的・技術的職業** **④販売の職業** **⑦考え中**	**②事務的職業（総務・経理等）** **⑤生産工程（ものづくり）の職業** **⑧その他**	**③サービスの職業（飲食店、ホテル・旅館等）** **⑥営業の職業**

第１希望の職種		「⑧その他」の場合は具体的な職種	
第２希望の職種		「⑧その他」の場合は具体的な職種	

（２）設問３．（１）で第１希望、第２希望の職種を選んだ理由をそれぞれ１つ選び、記入欄に番号を記入して下さい。回答が「⑦職種に関連する資格を持っているから」の場合はその資格の名称を、「⑨その他」の場合は具体的理由を記入欄に記述してください。

希望する理由	①以前から関心が有ったから	②経験がある仕事だから
	③高校・大学等で学んだ内容と関連が深いから	④雇用条件が良さそうだから
	⑤関連する技術を職業訓練等で習得したから	⑥仕事が楽しそうだから
	⑦職種に関連する資格を持っているから	⑧残業が少なく土日が休みだから
	⑨その他（　　）	

第１希望の理由		「⑨その他」の場合は具体的な理由または「⑦資格の種類」	
第２希望の理由		「⑨その他」の場合は具体的な理由または「⑦資格の種類」	

（３）企業を選ぶ時、重要視する事項の番号を記入してください***（優先順位の高い順番に３つ）。***回答が「⑱その他」の場合はその内容（重要視する事項）を具体的に記述してください。

①会社の規模・知名度	②経営理念・社風	③会社の将来性、安定性	④会社の雰囲気
⑤仕事内容	⑥給料(ボーナス等)	⑦資格等手当の充実	⑧残業代の有無
⑨勤務時間	⑩休日の日数	⑪育休、介護休の有無	⑫社会保険（健康保険など）の加入の有無
⑬宿舎・社員寮の有無	⑭社員教育の充実	⑮社員の定着状況	⑯通勤時間
⑰転勤の有無	⑱その他		

←優先順位高い	１．	２．	３．	優先順位低い→

（４）現在の就職活動への取り組み姿勢や意識はどのようなものですか。近いものを１つ選んで○印を記入してください。

①熱心に取り組んでいる	②普通に取り組んでいる
③あまり積極的でない	④できれば就職活動をしたくない
⑤その他（　　）	

４．就職のためのスキルアップについて

（１）求職中の方を対象に、講習会（職業訓練等）が実施されていることはご存知ですか？

①はい	②いいえ

（２）就職のため新たに「仕事のための知識や技能」を身に付ける必要性を感じますか？また、その理由を具体的に記入して下さい。

①感じる　②感じない	理由	

（３）講習会（職業訓練等）のなかで、どのような分野に興味や関心がありますか？関心のあるスキル（技能）の番号を**２つ**記入（その他の場合は、関心のある分野を具体的に記述してください）してください。
また、選んだスキル（技能）に関連し、取得したい資格があれば記入してください。

①営業、販売のスキル（プレゼンテーションなど）	②総務・経理のスキル
③パソコン活用スキル（イラスト、写真、CAD）	④IT 関連のスキル（プログラマ、Web 関連）
⑤パソコン操作のスキル（文書・帳票作成）	⑥リフォーム・インテリアなどの建築・設備のスキル
⑦技術・修理サービスのスキル	⑧設計や生産技術などの製品製造のスキル
⑨ビジネスマナー・コミュニケーションのスキル	⑩その他

関心のある分野１			
関心のある分野２			
具体的な資格等	例：インテリアコーディネータ		

（4）上記（3）で関心がある技術講習（職業訓練）を「受講する」と仮定した場合の条件として、該当するものを１つ選んで○印を記入してください。

ア．受講料についてお聞かせください。なお、①を選んだ方は、金額の上限をイ～ヘの中から選んで○印を記入してください。

①就職に必要な内容であれば、ある程度の受講料は負担してもよい
【(イ)5000 円まで　(ロ)１万円まで　(ハ)３万円まで　(ニ)５万円まで　(ホ)１０万円まで　(ヘ)金額を問わない】
②受講したいが収入が無いため負担できない
③テキストや教材代金なら負担しても良い
④内容に関係なく受講料を負担してまで受講したくない
⑤その他（　　）

イ．通学に係る交通費はいくらまでであれば負担しても良いとお考えですか。（片道の金額）

①問わない　②300 円未満　③300～500 円未満　④500～1,000 円未満　⑤その他（　　円）

ウ．開講する頻度についてご希望をお聞かせください。

①週５日　②週４日　③週３日　④週２日　⑤週１日　⑥その他（　　）

エ．希望する開講日（曜日）はありますか。

①平日　②土曜日　③日曜日　④問わない

オ．１日の講座時間は何時間くらいが適当ですか。

①２時間　②３時間　③４時間　④５時間　⑤６時間　⑥問わない

カ．開始時間は何時頃がよろしいですか。

①９：００～　②１３：００～　③１７：００～　④１９：００～　⑤問わない

キ．スキル（技能）を身につけられるとした場合、どのくらいの期間なら受講することができますか。

①１ヶ月　②２ヶ月　③３ヶ月　④６ヶ月　⑤７ヶ月以上

ク．講習会（職業訓練等）の受講形態はどのようなものが良いと思いますか。

①講義形式　②グループワーク　③企業実習　④①～③の組み合わせ

ケ．講習会（職業訓練等）を受講しやすい開催方法として、どのようなものがあると思いますか。

①平日の昼間に集中　②平日の夜間に集中　③土日に集中　④曜日や時間が決まっている方式
⑤曜日や時間が選択できる方式　⑥その他（　　）

（5）その他、皆さんのスキルアップについてご要望、ご意見があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発総合大学校　基盤整備センター